



世界で活躍するサーファー

プロサーファーとして活躍し、現在 WSL アジアリージョンランキング3位、ジュニアツアーランキング1位の池田美来さん(中町)が11月28日、今シーズンの活躍を下村市長に報告しました。

美来さんは「たくさんの大会で優勝し、成長できた1年だった。オリンピックへの出場とメダルを獲得することが目標です」と語りました。

◀ 2024年に獲得したトロフィーなどを披露する美来さん



U18の世界チャンピオンに

プロウインドサーファーとして活躍する野口颯さん(中原区)が11月28日、チリで開かれたワールドカップで18歳以下のチャンピオンになったことを下村市長に報告しました。

颯さんは「2024年の目標を達成できてうれしい。将来的には年齢無制限の大会で世界チャンピオンになることが目標です」と決意を新たにしました。

◀ 全日制の高校に通いながら、プロ選手活動に奮闘する颯さん



まちの交通安全に寄与する

静岡県知事表彰を受賞した市交通指導隊の狩野龍一さん(本町)④と河合繁康さん(佐倉二区)⑥が11月29日、下村市長に受賞を報告しました。

今回の表彰は、20年以上にわたり、地域の交通安全に寄与したとして評価されたものです。2人は「今後も事故のないまちを目指して活動を続けていきます」と決意を新たにしました。

◀ 下村市長は「地域住民の安心につながっている」と感謝しました



地域の発展に向け協力体制

市と三井住友海上火災保険株式会社は11月29日、包括連携協定を締結しました。

今後、双方の資源を活用し、SDGsの推進や地域産業の振興・支援などについて取り組みます。同社の津川剛久浜松支店長は、「地域経済の発展や暮らしの質の向上に貢献できるように、民間企業の機動力を生かしていきます」と意気込みました。

◀ 下村市長は「互いの強みを生かしていきたい」と話しました



有事に備えた地域防災訓練

震度7の地震を想定した地域防災訓練が12月1日、市内各地で実施され、6,308人が参加しました。この訓練は、市民の防災意識の高揚と地域における防災対応力の向上を目的に毎年実施されています。

新野地区センターではペット同行避難訓練が実施され、参加者は受付の手順やペットスペースの配置など、ペット同伴が可能な避難所の運営方法を確認しました。

◀ ペットを同伴した避難者の受付をする参加者



学習の成果を楽しく発表

白羽小学校の全校児童が保護者や地域の人に総合学習の成果を発表する「浜の子発表会」が12月6日に開かれました。児童は、授業で制作したものをを用いて音楽コンサートやミニゲーム体験などを実施。

同校の歴史をクイズにしてスタンプラリーを実施した6年生の栗林咲千子さん(新谷区)は、「調べたことを楽しみながら知ってもらえた」と頬をゆるめました。

◀ いもじいさんについて紹介する児童



まちを守る警察のおしごと

社会科の授業でまちの安全を守る仕組みについて学習している第一小学校の3年生93人が12月6日、浜岡交番の警察官から警察の仕事を学びました。

児童は、講話を聞いたあと、パトカーや装備品の見学と指紋採取の体験。川井康弘浜岡交番長は「事件や事故に巻き込まれないようにまずは自分の安全を守ってください」と伝えました。

◀ 検出はけを使ってパトカーから指紋を採取する児童



エネルギーについて学ぼう

浜岡北小学校の6年生29人が12月11日、中部電力株式会社浜岡原子力発電所の職員を講師に招き、エネルギーについて学びました。

児童は、原子力や風力、太陽光などのさまざまな発電方法とメリット・デメリットについて学習。その後、模型や実験装置などを用いて、風力発電と太陽光発電の仕組みの理解を深めました。

◀ うちわをあおいで風力発電の模擬体験をする児童